



アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2015/5/17

スーパーFJ 富士シリーズ 第 2 戦

CAR No.35

Beyond

横江 大

アルビビヨンド ED

CAR No.36

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development

深村 匠

アルビ GLA 玉三郎 10VED

CAR No.37

**MAKE
WINNER**

草野 貴哉

アルビメークウィナーED

5 月 16 日(土) 予選・決勝

富士スピードウェイ 1 LAP=4.563km 出走：15 台

予選結果：深村選手 1 位 草野選手 2 位 横江選手 13 位

決勝結果：**深村選手優勝** 草野選手 **5 位入賞** 横江選手 13 位

深村選手がポールトゥウィンで自身初優勝！



■5月16日（土） 8時20分予選スタート

天候：雨 コース：ウェット 気温：19℃ 湿度：82% 路温：19℃

計測1周目、深村選手がまずはトップタイムをマークしたが、2周目にクラッシュが発生し約10分間、赤旗中断となる。再コースイン後、各選手は徐々にタイムを上げていき、草野選手も3番手タイムを出すと、深村選手がトップタイム、草野選手3番手タイムで時間が経過していく。

残り2分、草野選手がベストラップを更新しついに2番手に浮上。アルビレックスレーシングチームがフロントローを獲得するかと思われたが、残り1分、それまで2〜3番手をキープしていた第1戦優勝の小松選手が全体のベストラップをマークしトップに浮上。深村選手・草野選手の最後のアタックでもタイムを上回することはできず、小松選手が予選1位、深村選手が2位、草野選手が3位と続いた。

しかしその後、1位の小松選手がピットレーンの速度違反により予選結果から2グリッド降格となるペナルティが科せられ、結果的にポールポジションは深村選手、2番手に草野選手となり、アルビレックスレーシングチームがフロントローを獲得。3番手に小松選手となった。横江選手は予選13位だったが、他車のペナルティにより12番手スタートとなった。

■5月16日（土） 12時33分決勝スタート

天候：小雨 コース：ウェット 気温：21℃ 湿度：82%

ポールの深村選手はまずまずのスタートを決めたが、3番グリッドの小松選手が好スタートを決め、深村選手と2番手草野選手の間を縫って2番手に浮上。草野選手は後続にもかわされ1コーナーを過ぎた時点で5番手まで後退してしまう。一方、深村選手はコカコーラコーナーでイン側から小松選手に真横に並ばれ進入。若干小松選手の挙動が乱れたか危うく接触しそうになり、深村選手は接触を避けるために外のエスケープゾーンに大きくはみ出し、小松選手もコースを外れ姿勢を乱してスピンを喫する。深村選手はすぐにコースに復帰するもトップを赤堀選手に明け渡し、続く加納選手との2番手争いに。サイドバイサイドのまま100R〜アドバンコーナー〜300Rを経て、ダンロップコーナー進入で単独2位に立つ。

2位に浮上した深村選手は、今度はトップ赤堀選手を追い詰めていくと、2周目1コーナーでイン側から揺さぶりをかけるもパスには至らず。しかし明らかにペースは深村選手の方が速く、アドバンコーナーで再度しかけた深村選手が立ち上がりでついにトップを奪取。その後は安定した走りでトップをキープし、そのまま逃げ切り自身初優勝を果たした。2位には赤堀選手が続き、残り3周で加納選手を逆転した飯嶋選手が3位につけた。

一方、小松選手のスピンにより序盤しばらく4番手をキープしていた草野選手だったが、5番手飯嶋選手に徐々に差を詰められると、2周目のホームストレートでパスされ5番手に

後退してしまう。そのままラップを重ねて残り 2 周となったところで、後ろから迫ってきた Chang 選手に猛チャージを受けるも、最後まで踏ん張り自身最高位となる 5 位入賞を果たした。横江選手は終盤バトルを展開したもののオーバーテイクには至らず 13 位でフィニッシュした。

○横江選手コメント

最後 3 周くらいはバトルになりましたが、まだまだ経験の差を実感しました。差を詰められるコーナーがあったり、離されるコーナーがあったりなので、もっと技術を磨いて詰められるコーナーでパスできるよう練習していきます。

○深村選手コメント

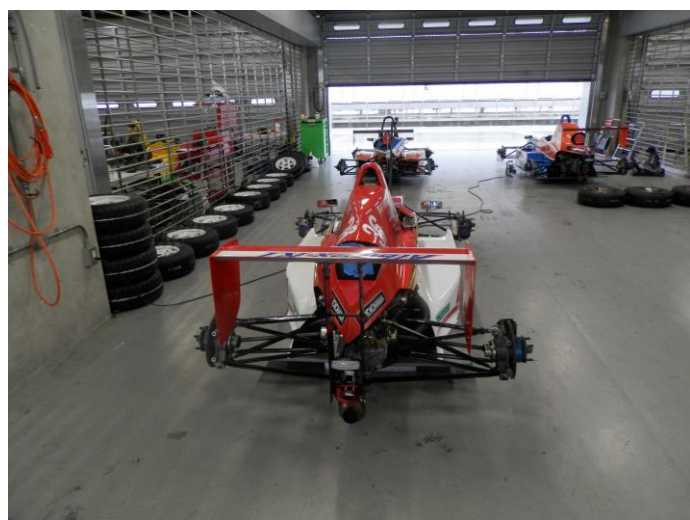
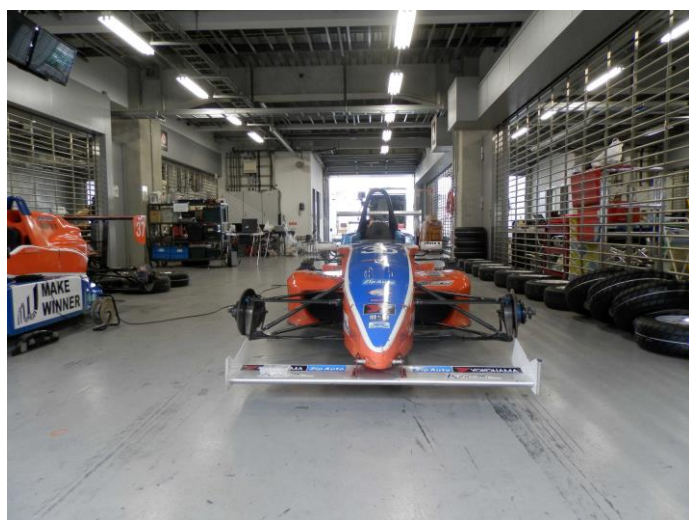
優勝できて本当にうれしいです。ここまで来るのに時間はかかりましたが、サポートして頂いた皆さんに感謝します。ありがとうございました。シリーズ獲得に向けても大きくリードすることができたので、この調子で残り 3 戦頑張ります。

○草野選手コメント

去年の自己ベストの 6 位を上回ることができて良かったです。最後も差を詰められましたが何とか抑えることができました。次は表彰台に立てるように頑張ります。

○桜井監督代行コメント

深村選手は今回の優勝でシリーズを見ると大きいポイントを取りました。この調子で次戦も期待します。草野選手は天候が味方してくれました。自身の最高位を 1 つ上回ったので、さらに上を目指してもらいたいと思います。横江選手は自分で課題を見つけて解決に向け努力しています。次回は 1 つでも上の順位でゴールできるよう期待します。







MOTOR FREAK

P PLUS



Nankai Plus.Co.,LTD.

鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tkcncf.com/sds>

Moty's
HYPER LIBRARY TECHNOLOGY



新潟日報

たわら屋

**AUTO
INIGATA
SYSTEM**

SPN
SPEED PARK NINGATA

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース ・ みがき屋エンマ
- ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ ・ 関根車体